

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 05010100

政策目標	2	めぐもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6	保健・医療の充実	事業優先度	A		
単位施策	3	母子保健・女性の健康支援の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	女性の健康づくり支援事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	5 保健福祉課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	女性の健康診査受診率		関係別計画名	#N/A		
事業目標	50%		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加 住民協働	有	主体的な健康づくりへの取組	関係例規・法令名	有 健康増進法、母子保健法		
			関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容																																						
計 画 内 容	<p>思春期から青年期、更年期のライフサイクルに応じて妊娠・出産等の大きな健康課題を抱える女性が、生涯を通じて健康で充実した生活を送ることを支援することを目的に、健康相談・健康診査費用の助成を実施する。</p> <p>妊娠を望む女性に対する健康づくり支援として、パートナーを含む一般不妊治療にかかった医療費の助成を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康相談事業 女性の健康診査費の助成 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康相談事業 女性の健康診査費の助成 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康相談事業 女性の健康診査費の助成 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康相談事業 女性の健康診査費の助成 妊娠を望む方への一般不妊治療助成(パートナーも含む) 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康相談事業 女性の健康診査費の助成 妊娠を望む方への一般不妊治療助成(パートナーも含む) 																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">事業費(千円)</td> <td style="width: 15%;">2,900</td> <td style="width: 15%;">220</td> <td style="width: 15%;">220</td> <td style="width: 15%;">220</td> <td style="width: 15%;">1,120</td> <td style="width: 15%;">1,120</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">財 源 内 訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>道支出金</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,900</td> <td>220</td> <td>220</td> <td>220</td> <td>1,120</td> <td>1,120</td> </tr> </table>	事業費(千円)	2,900	220	220	220	1,120	1,120	財 源 内 訳	国庫支出金	0					道支出金	0					地方債	0					その他	0					一般財源	2,900	220	220	220	1,120	1,120				
事業費(千円)	2,900	220	220	220	1,120	1,120																																						
財 源 内 訳	国庫支出金	0																																										
	道支出金	0																																										
	地方債	0																																										
	その他	0																																										
	一般財源	2,900	220	220	220	1,120	1,120																																					
実 績 事 業 費	事業費(千円)	894	171	149	177	224																																						
	国庫支出金	84				60																																						
	道支出金	0																																										
	地方債	0																																										
	その他	0																																										
一般財源	810	171	149	177	149	164																																						
関 連 事 項	特定財源の名称	【評価・実績】	(実施内容等) ・子育て講話等専門相談 8回 222名 ・個別相談、訪問 2件 ・一般健診無料クーポン券利用数 3名(利用率20%) ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・子育て講話等専門相談 9回 233名 ・個別相談、訪問 2件 ・一般健診無料クーポン券利用数 6名(利用率15%) ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・子育て講話等専門相談 8回 170名 ・個別相談、訪問 5件 ・一般健診無料クーポン券利用数 9名(利用率22%) ・不妊相談 2件 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・子育て講話等専門相談 8回 165名 ・個別相談、訪問 6件 ・一般健診無料クーポン券利用数 5名(利用率19.2%) ・不妊相談 実4件 延13件 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・子育て講話等専門相談 8回 204名 ・個別相談、訪問 39件 ・一般健診無料クーポン券利用数 6名(利用率20.7%) ・不妊相談 実8件 延21件 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持																																					
	前期計画からの継続(継続有り)	年度目標値	50%	50%	50%	50%	50%																																					
		年度達成率	78%	68%	80%	15%	20%																																					
	第6期計画への継続(継続有り)	全体達成率	6%	11%	17%	23%	31%																																					
	備考欄																																											

事業名	女性の健康づくり支援事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎 佳之
		評価者 作成者 職氏名	保健係長	小野 美和

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	主に思春期から更年期にかかる女性	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	一般健診無料クーポン券利用率	
【抱える課題やニーズは】	ホルモンバランスに変化が起こる時期に健康課題が出現する可能性が高い。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	ライフステージに応じた健康課題に適切に対応し健康的で充実した生活を送ることができる。	① 一般健診無料クーポン券利用率	目標年度	平成29年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	生き生きと生活している女性が増加し、町全体が活性化する。		目標値	50%
			実績値	20.7%
			達成度	41.4%
		② 子育て講話参加者数(前年比)	目標年度	平成29年度
			目標値	165人
			実績値	204人
			達成度	123.6%
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	一般健康診査受診費用助成	30歳及び35歳の年齢の方に対し、一般健康診査受診無料クーポンを送付した。		
	個別相談、グループ相談、健康講話等	子育て講話時のグループ支援、家庭訪問や個別面接等女性の健康づくりに資する知識や意識の啓発を行った。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	女性は特にライフステージに合わせた心身変化が起こる特徴があることから、それらの特徴にあわせた健康課題に即した支援が必要である。
必要/概ね必要	<input checked="" type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	一般健康診査の受診率は全町民同様低率で経過している。他事業で女性の健康づくりへの支援はでき、特に不妊に対する相談事業は前年度に比較して回数が増加した。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	特定健診時に無料クーポンが利用できるような対応を行い、効率化を図っている。子育て講話は子育て支援センター等関係機関と連携のもと実施するなど効率性を高めた。また、他事業とあわせて専門不妊相談を設けるなど人件費削減に努めた。
効率的/概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	個別通知に加え広報やホームページ等で周知し公平性の確保に努めた。
公平/概ね公平	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がある	
課題あり	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
	B	
	クーポン利用率目標は達成していないが、不妊相談対応後の懐妊など個人レベルでの満足度は高い結果となっている。	

今後の展開方向
(Action)

	継続/現状維持	
	今後も健康づくり全般の支援に資する事業として様々な相談体制を保持していきたい。	

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止